



令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「アグア・ブエナ準保健センター婦人科及び薬剤室整備計画」
引渡し式

2024年4月11日、パナマ県チリブレ地区において、「アグア・ブエナ準保健センター婦人科及び薬剤室整備計画」の引渡し式が行われ、福島大使をはじめ、スクレ保健大臣、カスタネーダ保健省パナマ県北部局長、モラチリブレ保健委員会代表その他関係者の方々が出席しました。

当準保健センターは、計12のコミュニティの地域住民約19,000人に利用されています。診察は2ドルからと安価であり、低所得層の地域住民にとって必要不可欠な施設です。また、同地域が位置するパナマ県は、国内で大きな社会問題となっている若年妊娠(10歳~19歳)の数が最も多い地域の1つですが、同センターには婦人科が設置されていませんでした。その為、妊婦検診や婦人科検診が必要な患者については、同センターから約1.5時間離れた別の保健センターでの検診となる為、女性への身体の負担が大きくありました。加えて、同センターの薬剤室では、設立当初と比べ扱う医薬品数も大きく増加しているため、必要な医療品に対して保管スペースが不足していました。

本件は無償資金協力によって、同準保健センターにおいて、婦人科診察室と薬剤室を建設し、必要な医療機材を整備することにより、医療環境の改善を図るものです。本プロジェクトの実施により、同保健センターにおいて、医療サービスへのアクセスの改善及び適切な保健医療サービスの提供ができるようになることが期待されます。

【供与額：85,912.01 米ドル】



ODA 記念プレート除幕式



主賓席



福島大使



カスターネーダ保健省パナマ県北部局長



スクレ保健大臣



伝統ダンス



テープカット



新たに建設された薬剤室



新たに建設された婦人科診察室



供与された医療機器